

未来をかたちに

SUKAGAWA TOYO HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE
2023

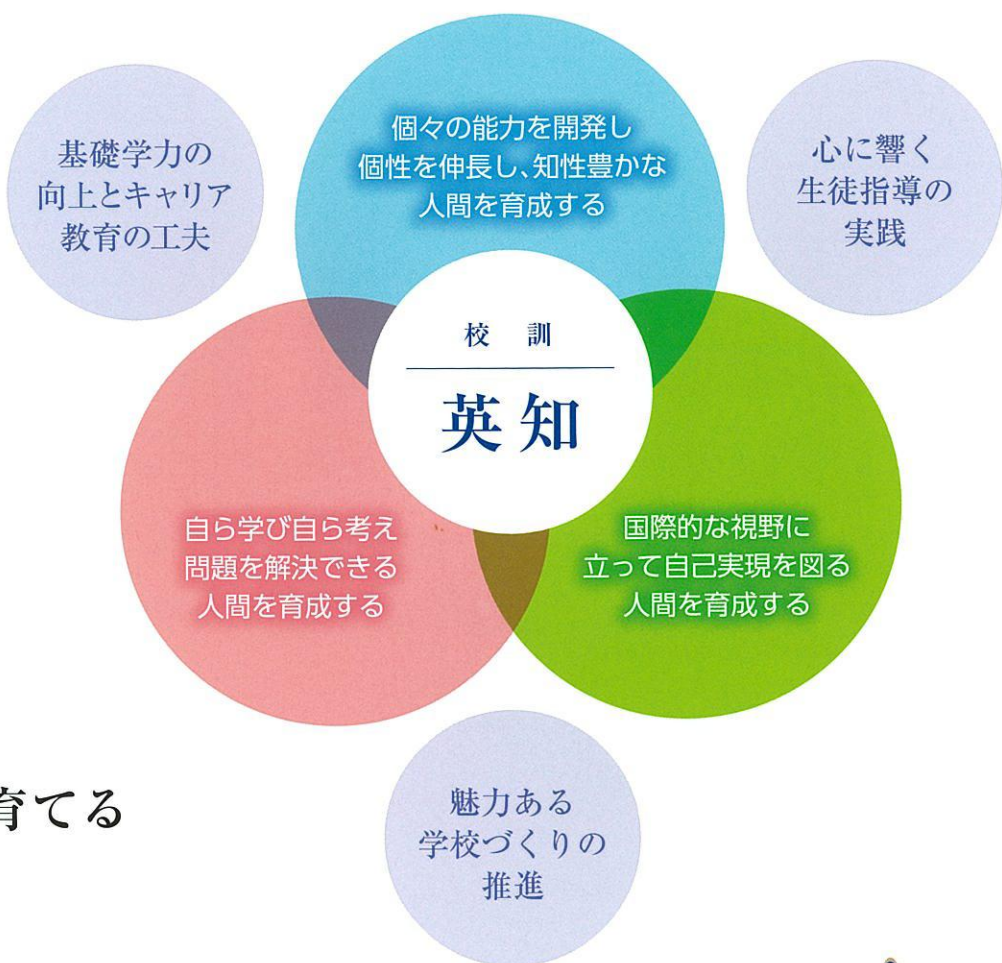


福島県立 須賀川桐陽高等学校



スクールキャラクター
トコちゃん

確かな学力
豊かな心
健やかな体
をバランスよく育てる
教育の推進



校名に込める願い

桐 古来より高貴な木とされ、その木には鳳凰がすむという故事により、多くの人々の心を集める木として尊重されてきた。

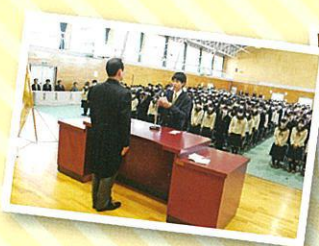
陽 川の北、山の南を意味する。人が住み生活するには、最高によい「場所」を意味するのである。



明日を担う爽やかな人材が、地域の多くの人々から大切にされ、伸びやかに個性を発揮し成長し巣立っていくことを心から願い、校名を「須賀川桐陽」とした。

学校生活

- | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|--|--|---|--|---|---|--|--|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| <ul style="list-style-type: none"> 第1学期始業式 入学式 対面式 | <ul style="list-style-type: none"> 生徒総会 中間考査 | <ul style="list-style-type: none"> 校内合唱コンクール 期末考査 | <ul style="list-style-type: none"> 白牡丹祭(公開文化祭) ※3年に1度 第1学期終業式 中学生1日体験入学 | <ul style="list-style-type: none"> サマーセミナー 第2学期始業式 | <ul style="list-style-type: none"> 芸術鑑賞教室 | <ul style="list-style-type: none"> 中間考査 創立記念日 2年修学旅行 1・3年遠足 | <ul style="list-style-type: none"> 数理科学科 課題研究中間報告会 期末考査 体育祭 | <ul style="list-style-type: none"> 第2学期終業式 | <ul style="list-style-type: none"> 第3学期始業式 | <ul style="list-style-type: none"> 数理科学科 課題研究発表会 学年末考査 | <ul style="list-style-type: none"> 卒業式 第3学期終業式 |



科学の甲子園

語り部活動



進路目標の実現

生徒個々の進路希望に応じた選択ができるように、多様な教育課程を設定しています。

国際理解

本校では、JICA(国際協力機構)や県内のALTの先生方、福島大学の留学生、本校卒業生など多くの方々と交流をはかる国際理解講座を開催しており、今できる国際理解に努めています。



ブリティッシュヒルズ英語研修



家庭クラブボランティア活動

文武両道

生徒一人一人が自己の資質・能力の向上を目指し、学習に、部活動に真剣に取り組んでいます。

ボランティア活動

家庭クラブを中心に、特別養護老人ホームを訪問しています。また、JRC委員会が窓口となり各種ボランティアの募集も行い、様々なボランティアに参加しています。

普通科

生徒一人ひとりの、
幅広い希望進路に対応



1年次は幅広い希望進路に対応できるよう、基礎的な学力の養成に努めます。
2・3年次には文系で地歴・公民重視、理系で理科重視の教育課程を編成しています。



入学生教育課程単位計画表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
普通科1年	国語	地歴・公民	数学	理科	保健体育	芸術	英語	家庭	情報	総学	LHR																							
普通科2年	国語		地歴・公民		数学		理科		保健体育		芸術		英語		総学		LHR																	
文系	国語		地歴・公民		数学		理科		保健体育		芸術		英語		総学		LHR																	
理系	国語		地歴・公民		数学		理科		保健体育		英語		総学		LHR																			
普通科3年	国語		地歴・公民		理科		保健体育		英語		選択①		選択②		選択③		総学		LHR															
文系	国語		地歴・公民		理科		保健体育		英語		選択①		選択②		選択③		総学		LHR															
理系	国語		地歴・公民		数学		理科		保健体育		英語		総学		LHR																			

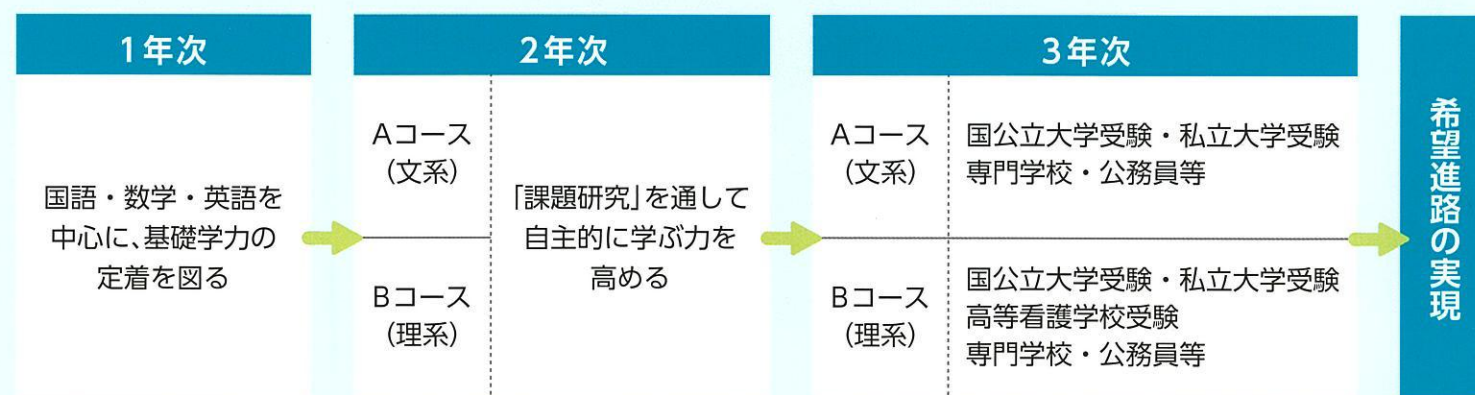
選択①：数学と国語から選択/選択②：数学と英語から選択/選択③：理科と芸術から選択

数理科学科

主体的に学ぶ力をはぐくみ、
最先端の科学技術に触れる



1年次は幅広い希望進路に対応できるよう、基礎的な学力の養成に努めます。
2年次の「理数探究」は、自分たちで自然科学分野の研究テーマを決め、仮説を立て調査・実験を通して研究を行い、その成果を発表します。また、Aコースの教育課程は、地歴・公民の単位数を普通科文系と同様に確保することにより、文系への進路選択も可能となるように編成しています。
3年次にはAコースで地歴・公民重視、Bコースで理科重視の教育課程を編成しています。



入学生教育課程単位計画表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
数理科学科1年	国語	地歴・公民	保健体育	芸術	英語	家庭	情報	数学	理科																									
※1 理数探究基礎																																		
数理科学科2年	国語		地歴・公民		保健体育		英語		数学		理科		※2 LHR																					
Aコース	国語		地歴・公民		保健体育		英語		数学		理科		※2 LHR																					
Bコース	国語		地歴・公民		保健体育		英語		数学		理科		※2 LHR																					
※2 理数探究																																		
地歴・公民：Aコースは地理総合、日本史探究、Bコースは地理総合を選択																																		
数理科学科3年	国語		地歴・公民		保健体育		英語		数学		理科		※2 LHR																					
Aコース	国語		地歴・公民		保健体育		英語		数学		理科		※2 LHR																					
Bコース	国語		地歴・公民		保健体育		英語		数学		理科		※2 LHR																					

※2 理数探究

卒業生の進路

拓け、未来へ続く道。

年度別卒業生合格状況(延べ人数) ※()内は過年度卒

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
国公立大学	44	39 (1)	42 (2)	31	54 (2)
国立大学校	0	0	0	0	0
私立大学	219 (6)	242 (6)	221 (2)	182 (13)	146 (4)
大学合計	263 (6)	281 (7)	263 (4)	213 (13)	200 (6)
国公立短大	8	4	4	9 (1)	7
私立短大	13	18	24 (1)	19 (1)	26
短大合計	21 (0)	22	28 (1)	28 (2)	33
専修(看護系)	22	28	35	37	40
専修(非看護系)	26	28	29	38 (1)	28
専修学校合計	48 (0)	56	64	75 (1)	68
公務員	4	7	6	16 (2)	19 (6)
民間企業	0	3	3	3	3
就職合計	4 (0)	10	9 (0)	19 (2)	22 (6)
計	336 (6)	369 (7)	364 (5)	335 (18)	323 (12)

主な合格 私立大学

東京理科大、立命館大、青山学院大、津田塾大、成城大、芝浦工業大、東洋大、駒沢大、専修大、日大、東北学院大、東北福祉大、郡山女子大、福島学院大、国際医療福祉大、白鷗大、獨協大、文教大、神田外語大、東海大、神奈川大など

主な合格 短期大学

山形県立米沢短大、会津大学短大部、郡山女子大短大、桜の聖母短大など

主な合格 専修・各種学校

公立岩瀬病院附属高等看護学院、太田看護専門学校、ポラリス保健看護学院、大原看護専門学校、東北歯科専門学校、ケイセンビジネス公務員カレッジ、国際ビジネス公務員大学校など

主な合格 就職(公務員・民間企業)

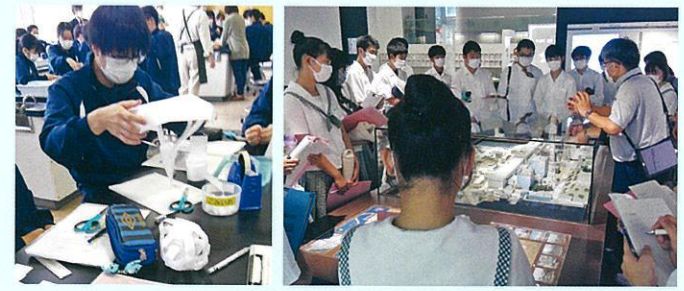
福島県(警察官)、海上保安官、自衛官など

国公立大学合格者(延べ人数) ※()内は過年度卒

	令和4年度	普通科(5クラス)		数理科学科(1クラス26名)	
		A(7名)	B(19名)		
北海道教育大学旭川校	1	1			
室蘭工業大学	2	2			
山形大学	8	6			2
福島大学	10	10			
茨城大学	3	2			1
筑波大学	2				2
宇都宮大学	1	1			
群馬大学	1				1
新潟大学	1	1			
信州大学	1				1
金沢大学	1	1			
岩手県立大学	1	1			
宮城大学	1	1			
山形県立保健医療大学	1	1			
会津大学	1	1			
福島県立医科大学	4	3			1
高崎経済大学	1	1			
東京都立大学	1	1			
都留文科大学	1				1
新潟県立大学	1	1			
長岡造形大学	1	1			
計	44	35	1		8

校外研修

1年次では、コミュニティ福島研修(7月)を行っています。放射線に関する学習や、SDGsについて考えてきます。2年次では、ムシテック研修(4月)と大学研修(5月)を行っています。ムシテック研修では、様々な実験を通して科学をわかりやすく学びます。近年の大学研修では、福島大学のキャンパスを見学し、大学の先生方の模擬講義を受けます。実際の大学生活を見学したり、最先端の科学に触れたりすることができます。



出前講座

大学の先生をお呼びし、大学で行っている研究について分かりやすく説明していただきます。学問への興味関心を高めることができます。

過去の出前講座テーマ等
 新潟大学 農学部 中野 優 教授
 「遺伝子組換えで花の色や形を変えてみよう」
 新潟大学 教育学部 垣水 修 教授
 「数学で考える環境問題」
 福島大学 共生理工システム学類 島田邦雄 教授
 「新しい夢の材料/新機能性物質の紹介」
 福島大学 食農学類 尾形 慎 准教授
 「糖と感染症の意外な関わり/身近な天然有機化合物」



課題研究

5人程度の班で研究を行います。自分たちでテーマを設定して、2年生のおよそ半年で実験や調査を行います。11月の中間発表会や2月の最終報告会では、研究の成果を論文にまとめ、パワーポイント等を使って校内や大学の先生方の前で発表します。コミュニケーション能力や協調性、プレゼンテーション力が身に付き、大学でも社会に出てからも有利です。



近年の研究テーマ例

- ▶ パンの極み(粉の種類による発酵の違い)
- ▶ おいしいって何?(味覚について)
- ▶ ペットボトルロケットによる運搬の限界を探る(空飛べ、救援物資)
- ▶ 極・S・Phone への挑戦
- ▶ 茶葉からのカフェインの分離
- ▶ だ腺染色体の観察(最適な実験方法の確立)
- ▶ プラナリアの不思議
- ▶ 廃棄物を用いた再生紙の研究
- ▶ 緩衝材の衝撃吸収
- ▶ シリカゲルの吸湿特性とその評価について
- ▶ 釈迦堂川の水を飲める水に
- ▶ 傘の忘れをなくすためには
- ▶ 人気の出る宝くじ
- ▶ じゃんけんの研究



Interview

卒業生の声



相楽 桜

茨城大学 教育学部 養護教諭養成課程
(須賀川市立大東中学校出身)

Q1 須賀川桐陽高校での一番の思い出は何ですか?

部活動です。先生や仲間と多くの経験をさせてもらいました。3年間を通して自分にしかないものを見つけられた場所でもあります。納得のいく結果で終われませんでした。3年間信じてやってきたことは今の私にとって大きな財産です。

Q2 大学合格を勝ち取るために高校生活ではどのような努力をしましたか?

空き時間の勉強はもちろん、勉強、部活、学校行事、全て手を抜かずやり抜いたことです。全ての活動で受験に向けて必要な様々な力が身につきます。上手いかないことがあっても最後までやり遂げたことが合格につながったと思います。

Q3 大学卒業後はどのように社会に関わりたいと考えていますか?

私は養護教諭になりたいと考えています。養護教諭としても1人の人間としてもまわりに安心して頼ってもらえる存在になりたいです。そして、誰かのために自分ができることを見つけて行動したいと思っています。社会に出てからも学ぶ姿勢は大切にしていきたいです。



今野 玄太

筑波大学 理工学群 工学システム学類
(エネルギー・メカニクス専攻)
(須賀川市立第二中学校出身)

Q1 須賀川桐陽高校での一番の思い出は何ですか?

1番の思い出は文化祭です。本番が近づいているのにも関わらず、クラスの出し物のおけ屋敷の準備が終わらずギリギリで完成しましたが、当日は沢山の人が驚いてくれて大成功でした。一般公開や屋台は出せませんでした。最高の思い出です。

Q2 大学合格を勝ち取るために高校生活ではどのような努力をしましたか?

最も努力したことは、毎日学習を継続することです。勉強する気が中々起きない日や疲れている日でも、単語帳や参考書を眺めるなどしました。また登下校時や入浴中にはリスニング教材などを使い、時間を有効活用しました。

Q3 大学卒業後はどのように社会に関わりたいと考えていますか?

大学卒業後は大学院に進学する予定です。大学院では宇宙工学関係の研究室に入りたいと考えています。宇宙開発は今まさに急成長している分野なので、さらなる発展に役立つ技術を生み出せるような研究をしていきたいです。

Interview

在校生の声

メンバー(出身中・部活動)

普通科3年 大竹 愛美(須三中・吹奏楽) 添田 羽琉(長沼中・野球) 山崎 雄登(須二中・サッカー)
 数理科学科3年 荻野 結加(大東・書道) 鍵谷 咲妃(日和田・野球マネ) 吉田 琉衣(郡三中・生徒会)



Q1 どうして桐陽高校を選びましたか?

- ・中学生の時に吹奏楽部の定期演奏会を見て憧れたからです。
- ・中学校の先輩と一緒に部活をしたかったからです。
- ・大学進学を考えているからです。
- ・文化祭に来たことがありとても楽しそうだったからです。

Q2 入学前と入学後で学校の印象は変わりましたか?

- ・勉強ばかりしているイメージでしたが、行事も色々あって楽しいです。
- ・普通科は思っていた以上に女子が多く、数理科学科は逆に男子が多くてびっくりしました。



Q3 学校生活はどうか?

- ・部活動は先輩が優しいし、他校との交流があったり、仲間と辛い練習を乗り越えた時の達成感を得られたりととにかく楽しいです。
- ・学年があがるにつれて、メリハリをつけて勉強している人が多くみられて良い雰囲気だと思います。
- ・中学校には無い部活で大会やコンクールに参加することができます。

Q1 数理科学科ならではのことは何かありますか?

- ・理系の進路に進む場合、2年生の時に学びながら方向性を決めることができました。
- ・クラス替えがないので、仲の良い友人と3年間一緒にクラスでいられます。
- ・課題研究は大変でしたが、普通の授業とは違った力がついたと思います。
- ・ムシテックや福島大の校外研修が楽しかったです。

Q2 中学生への桐陽高校のお勧めポイントは何ですか?

- ・女子の制服がおしゃれ!
- ・購買のお弁当がおいしい! お勧めはチキンカツ弁当400円です!!
- ・春は敷地内と釈迦堂川の桜が綺麗です。
- ・先生方が質問にも丁寧に対応してくれるし、先輩たちは優しいです。
- ・駅が近くて電車で通学できます。



部活動

青春を駆け抜ける!



演劇部



音楽部 (合唱)



テニス部



剣道部



写真部



弓道部



ソフトテニス部



文学部



サッカー部



ソフトボール部



陸上競技部



音楽部 (吹奏楽)



野球部



バドミントン部



美術部



書道部



茶道部



山岳部



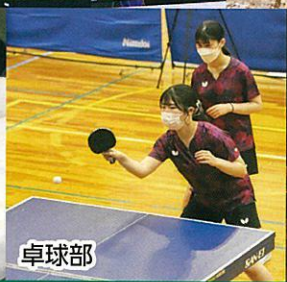
バスケットボール部



バレーボール部



華道部



卓球部



理科部



福島県立 須賀川桐陽高等学校

〒962-0012 福島県須賀川市陣場町128番地
TEL : (0248) 75-2151
FAX : (0248) 72-7979
HP : <https://sukagawatoyo-h@fcs.ed.jp>



須賀川駅より
徒歩約10分